

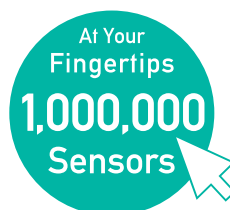
セーフティエンコーダ



セーフティクリティカルシステム対応アブソリュートエンコーダ

Positalはセーフティクリティカル（事故や安全に重大にかかわりのある）なコントロールシステムで使用を可能にした製品群（IXARCアブソリュートエンコーダ）の幅を広げました。新製品のエンコーダは、Safety Integrity Level 2 (SIL 2)、Performance Level d (PL d)で認証されました。これらのエンコーダは、PROFINET通信インターフェースを持ち、PROFIsafeプロトコルをサポートしています。PROFIsafeを基本としたコントロールシステムは、コントロールを失うと事故や安全に重大なかわりのある工業用ロボット、輸送機器のようなシステムで採用されています。

- 信頼性のある磁気測定技術
- Safety Integrity Level 2 (SIL 2)、及び and Performance Level d (PL d)の認証取得
- 耐振動、耐衝撃
- 耐塩害
- 保護等級：最大IP69K
- LEDによる状態表示
- 最大測定回転数：4,096回転
- 最大分解能：13ビット
- 精度：±0,2%
- 各種多様なフランジの採用



セーフティエンコーダ



信頼性のある磁気技術による測定

SIL-2認定エンコーダの心臓部は、POSITALが保持する信頼性のある磁気測定技術です。装置のセンサー部分は、光学式システムより堅牢で、かつ湿気、塵に対して有効です。さらに、センシング部分が非接触ですので、IXARC磁気式エンコーダは、長期間にわたる精度と信頼性を保持します。測定システムは、PROFINET通信ネットワークを通じてファームウェアの最新化が可能であり、優先スタートアップ、media redundancy (メディア冗長性)を含むPROFINET、PROFIsafeの広範囲をサポートする最新の信号処理、インターフェース管理ソフトウェアでバックアップされています。機能を結びつけるEtherNetは通信インターフェースに組み込まれ、数々のネットワークポロジーを可能にします。システムトラブルシューティングは装置の状態表示LED表示により簡素に確認することができ、欠陥を識別することができます。

他のPOSITAL IXARC製品群と同じように、SIL-2認定のアブソリュートエンコーダは、機械的な構造を多く持ち、広い範囲で使用できます。耐塩害性のあるアルミニウム筐体は、厳しい環境下での使用を可能にします。

数多くの可能性

他のPOSITALセンサと同様に、IXARCエンコーダは、筐体サイズ、材質、フランジ構造、シャフトタイプ・径、接続方法 (コネクタ・ケーブル)、保護等級で、多くの選択が可能です。online product finder (オンライン プロダクト ファインダー: 製品検索エンジン) は、www.posital.com から、POSITALの製品について、280,000種類のデータシート、また、11か国語で選択することが可能です。

FRABAネットワークにご参加ください



www.posital.com/jp